

市民がつくる企画展

大正時代の おかやま



福山市市街二



福山市新橋

京橋魚市場・二日市魚市場



KO自動車場のり場／百舌鳥ヶ鼻



岡山駅 (大正15年改築)

岡山駅



岡山県庁舎(旧岡山県庁) 岡山県庁舎

大正初期の天神山前街、左から戦捷河原館・県議事堂・警察署(松葉吉)



橋 京

京橋はがき (市民提供)

前期 平成23年7月30日(土) - 9月25日(日)

後期 平成23年10月22日(土) - 12月11日(日)

【会場】岡山市デジタルミュージアム 5階展示室

【主催】大正百年プロジェクト実行委員会
おかやま市民学芸員の会／犬島再発見の会／中庄の歴史を語り継ぐ会／
おかやま投稿型古写真データベース作成委員会／岡山市デジタルミュージアム
【助成】財団法人福武教育文化振興財団

【観覧時間】10:00～18:00 (入場は17:30まで)
【休館日】月曜日 (会期中、月曜日以外でも展示替えの為、休館することがあります。改めてお問い合わせください。)
【入場料】一般 300円(240円)
高校生・大学生 200円(160円) ()内は、20名以上の団体料金。

以下の場合に入場無料:

- 1: 中学生以下、65歳以上の方 (シルバーカード等年齢を確認できるものをご提示下さい。)
- 2: 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療受給者証、心身障害者医療費支給資格者証、特定疾患医療受給者証、小児慢性特定疾患医療受給者証を有する方と付き添いの方1名 (原本の提示が必要です。)
- 3: 介護保険被保険者証をお持ちで要介護認定を受けた方と付き添いの方1名 (原本の提示が必要です。)
- 4: 保育施設、幼稚園児、小中学生を学校活動のために引率して入館する場合における引率者

市民がつくる企画展

大正時代のおかやま

大正時代のおかやまは、どんな時代だったのでしょうか。大正改元は1912年、今年(平成23年)は大正100年にあたります。

明治と昭和に挟まれたわずか15年の大正は日本全体の転換期で、岡山では上水道・電灯などのライフラインの整備、鉄道やバスなどの交通網の整備、重化学工業の台頭、児島湾干拓など、発展の基礎が築かれた時期です。また、普選運動、農民運動などの社会運動や社会福祉においても先進的な役割を果たしました。さらに、この頃の生活の変化は今日の生活の原点となっています。

この展示会で、大正と現代の生活とのつながりをたどってみましょう。



KO自動車シボレー



出雲大社へのツーリング(大森自転車商会提供)

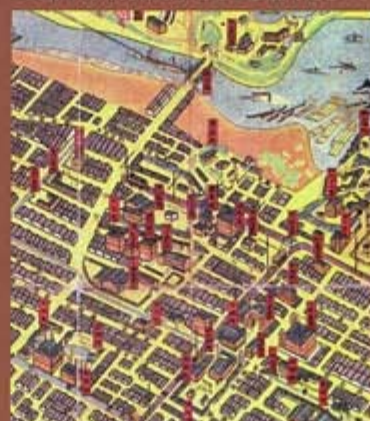


笠井信一岡山県知事(高梁川東西用水組合所蔵)



日本銀行岡山支店

おかやま投稿型古写真データベース作成委員会では、福武学術文化振興財団の助成を受け、古写真や古地図から大正期岡山の街並みを紙模型で再現するプロジェクトをすすめています。ご興味のある方はぜひともご参加ください。



大正期の古地図の一部、表面の天神山宮行街あたりの傾斜地図(大正5年)



大正期の古地図の一部、表面の天神山宮行街あたりの古地図(大正10年)

おかやま歴史講座 全5回 聴講無料 先着80名 4階講義室 13:30-15:30

第1回 大正時代のおかやま

講師 森元辰昭(岡山近代史研究会会長)

日時 7月30日(土)

明治が大正に改元されたちょうど百年前、坪田譲治は22才。9年後に絶作「正太の馬」を発表します。人見絹枝は岡山市立福浜小学校に入学前のまだ5才。この人たちが生きた百年前のおかやまを語ってもらいます。

第2回 大正時代の歌を歌おう

講師 大島良子(音楽家・元東洋大学短期大学講師)

日時 8月21日(日)

足踏みオルガンと童謡・唱歌は大正期の象徴です。幼い世代にもっと歌を！演奏と教育の実践をふまえ、岡山に関わる作品を交えて紹介します。一緒に歌う時間帯もあります。

第3回 社会に尽くした人々 岡山の社会事業

講師 横山良樹(岡山市デジタルミュージアム職員)

日時 9月18日(日)

大正6年、笠井信一知事は全国に先駆けて、今の民生児童委員制度の前身である「済世顧問」制度をつくりました。このことにより、貧しい人々を救済しようとする取り組みは県内各地に広がっていきました。発見した写真なども紹介します。

第4回 倉敷・岡山間を走ったKO自動車

講師 楳村徹(倉敷商工労働局長)

日時 10月30日(日)

楳村孫一郎はハワイから帰国後、旭町でバス・タクシー会社を立ち上げます。祖父である孫一郎と倉敷・岡山間を走った「KOバス」について語ります。

第5回 尾上松之助と映画「豪傑児雷也」

講師 矢吹勝利 矢吹むつみ(活弁士)

日時 11月27日(日)

岡山市出身の尾上松之助は日本の映画スター第一号でした。主演した「豪傑児雷也」の映像に合わせて活弁士のお二人に生き生きと語ってもらいます。

岡山市デジタルミュージアム

〒700-0024 岡山市北区駅元町15-1

TEL 086-898-3000

<http://www.city.okayama.jp/okayama-city-museum/>

JR岡山駅から東西連絡通路で直結しています。

徒歩3分。

